

令和3年3月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年3月分について、輸出は「植物性油脂」などが減少したものの、「自動車」、「その他の化学製品」などが増加したことから対前年同月比6.0%の増加となった。また、輸入は「鉄鋼」などが増加したものの、「自動車」、「重電機器」などが減少したことから、同1.1%の減少となった。

その結果、差引額は1,528億円（同9.3%の増加）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,173億円	+6.0%	645億円	▲1.1%	1,528億円	+9.3%
	2カ月ぶりの増加		3カ月ぶりの減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1)自動車	2,074億円	+5.3%	輸入	増加品目	(1)鉄鋼	34億円	+25.5%
		(2)その他の化学製品	25億円	+20.8%			(2)原動機	2億円	全増
		(3)鉄鋼	31億円	+14.5%			(3)米	3億円	+156.8%
	減少品目	(1)植物性油脂	0億円	▲80.4%		減少品目	(1)自動車	572億円	▲2.8%
		(2)有機化合物	0億円	▲49.7%			(2)重電機器	0億円	▲99.2%
		(3)楽器	—	全減			(3)魚介類及び同調製品	2億円	▲39.8%
	地域別動向					地域別動向		北米、中南米が減少、アジアは増加	

（参考）ドルレートは、107.13円（前年同月比0.8%、0.83円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。